



城ヶ崎分校美術部営業部長  
松井 咲(3年)



城ヶ崎分校美術部営業副部長  
山本 真矢(3年)

# 私は美術部営業部長！

私たちは、学校の部活動を地域とも連携して、高校生の力で地域を発展させることができるよう、生徒が中心になって、計画を考えたりする営業部を立ち上げようと考えました。実際に私たち美術部は、今年から美術部営業部を立ち上げました。今までは顧問の先生が外部から依頼を受理して、部員にお願いする形でしたが、営業部では仕事の依頼を受ける段階で生徒が立ち合い話を聞き仕事を受けるかどうか、誰にどんな仕事を割り振るのかも、生徒自身が話し合うことによって決めていく方式です。このことにより、生徒自身にも自覚や責任感が生まれ、先生から頼まれた仕事だから仕方なくやるのではなく、自分たちが地域のためになる仕事をするんだという自覚が生まれました。

今まで

依頼



先生経由で  
生徒へ

現在

依頼



営業部経由で  
生徒へ

私たちは美術部ですが、他の部活であっても、例えば吹奏楽部であれば施設の慰問とか、

地域に貢献

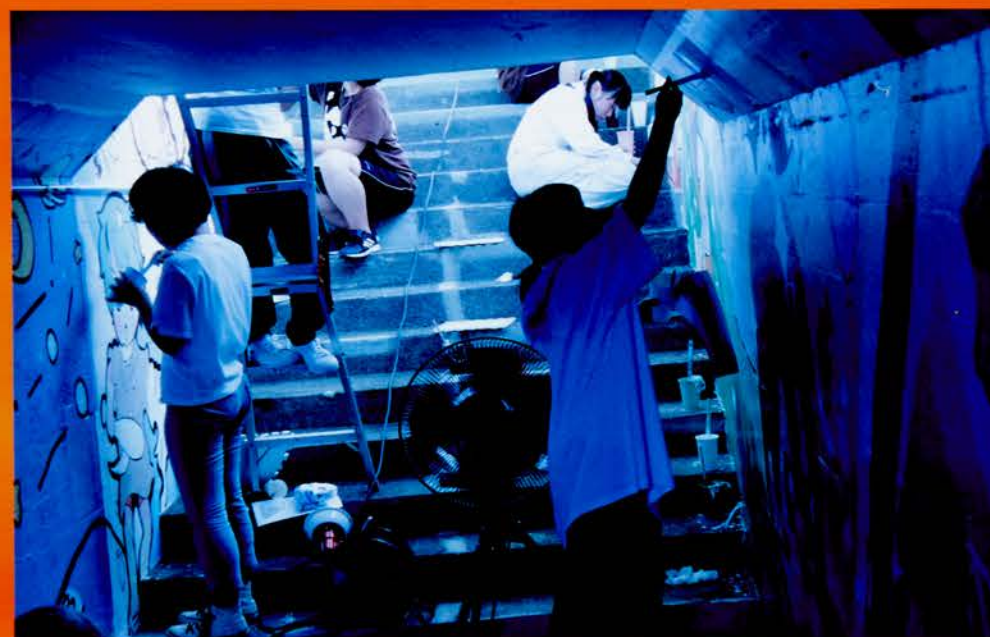
出来たり **地域活性化**

に繋がる事があるはずです。高校生の力をもっと有効に活用してみてもどうでしょうか。

美術部営業部を立ち上げて最初の依頼がありました。それは、伊東市内の伊豆急線沿いにある、伊東線3号踏切横ガード下のトンネルに絵を描いてほしいという依頼です、このトンネルは暗くじめじめしていて電車が通っている時でも子供たちが利用したがらないということで私たちの美術部に何か絵をかいて子供たちが楽しく利用できるトンネルにならないか、ということで依頼がありました。



学校応接室にて町内会長さんから依頼の説明を受ける



現場での制作

美術部営業部の最初の仕事として、なんとかこのトンネルを明るく、子供たちにも喜んでもらえるようなトンネルに生まれ変わらせたいと考え、明るいイラストの得意な二人の部員に下絵を描いてもらいました。



実際の作業は4日間かかりました。とても大変でしたが美術部の部員で協力し、皆の満足いく仕上がりになりました。9月1日には開通式を控えています。(右の写真が完成した時のものです。) 子供たちが喜んでくれる顔を見るのが楽しみです。

**営業部で受ける依頼は基本的に無償で、公共性の高いものを原則としています。中には店の看板を描いて欲しいだとか個人的な依頼もありますがその場合はお断りするか美術部のOBを紹介することもあると思います。**

